

臨床研究に関する情報の公開

当院の脳外科・脳内科に入院された患者さまの情報をういた
研究 へのご協力のお願について

項目	内容
1. 研究課題名	定性データ分析による脳外科、脳内科患者の退院支援に関連する概念カテゴリーの抽出と検討
2. 研究の対象者	2024年4月から2025年3月までの間に、研究責任者が退院支援を行い施設や病院に入所・転院された患者さん
3. 研究期間	倫理委員会承認後 ～ 2026年5月31日
4. 研究実施体制 研究責任者	関西電力病院地域医療支援センター医療福祉相談室 社会福祉士 福井秀隆
共同研究者	無し
共同研究機関	無し
5. 本研究の意義・目的	適切な退院支援日数について検討した医療ソーシャルワーカーの研究は少なく、退院支援データを用いて退院支援を構成する要素を概念化し、どのような要因が転院決定までの日数に寄与しているのかを明らかにすることが本研究の目的です。 退院支援に関連する概念カテゴリーを明確にすることにより、退院支援に関する日数の削減、適切な退院支援日数の検討に寄与できます。
6. 研究の方法	MSWの支援記録をもとに、以下の手順で分析を行います。転院支援に関するセグメント（意味単位）を抽出、転院までの日数に関連する要因に着目して再コーディングし、抽出されたコードを統合し概念カテゴリーを生成、退院支援の構造モデルを検討します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	カルテ記録より、医療ソーシャルワーカーの退院支援経過記録、転帰を用います。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	施錠可能な部屋内のパソコンを用い、パソコン本体及び解析に用いる電子ファイルへそれぞれ異なるパスワードを設定し、厳重に管理します。研究発表後5年間保管した後、完全に廃棄・削除し、複数名にて確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 本研究は、既存の診療情報を用いて行う後ろ向き研究であり、研究対象者から文書または口頭による同意を得ることが困難なため、オプトアウト方式にて実施します。研究への参加を希望されない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院地域医療支援センター医療福祉相談室 社会福祉士 福井秀隆
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	関西電力病院地域医療支援センター医療福祉相談室 社会福祉士 福井秀隆 大阪市福島区福島2-1-7 TEL:06-6458-5821 FAX:06-6458-6994